

川崎市議会議員 松川正二郎

様

中原区
編集室

町田 優依

TEL: 044-741-4111 FAX: 044-741-4002

掲載日	掲載版	面	サイズ
2021/05/07	中原区版	外面	11.14cm × 4段

市政報告 Vol.14

『災害と町内会』

川崎市議会議員 松川正二郎



松川正二郎プロフィール
 NPO防災・防犯ネットワーク
 中原支部長
 中原区町内会連絡協議会理事
 (新丸子町内会会長)
 丸子地区社会福祉協議会理事
 中原消防団丸子分団班長
 HP <http://matsukawa.top/>
 FB <https://www.facebook.com/shoujirou.matsukawa>
 TEL 044-328-9619

新たな年度が始まり市役所の人事も新しくなり、中原区長や、町内会・自治会を所管する市民文化局長を歴任された向坂氏に「町内会・自治会の今後」について伺いました。

現状では新型コロナウイルスの影響で思うように活動できない状況が続いて伺いました。

新しい年度が始まり市役所の人事も新しくなり、中原区長や、町内会・自治会を所管する市民文化局長を歴任された向坂氏に「町内会・自治会の今後」について伺いました。

現状では新型コロナウイルスの影響で思うように活動できない状況が続いて伺いました。

いものであった。災害時に確実に対応できるように日頃より地域内の関係性を構築しておく必要がある」という点です。

2つ目は、「加入率が減少傾向にある中、これが50%を下回った場合、町内会・自治会を通じて地域や地区の総意というものを把握するのが困難になる。つまり、ある事案を検証する場合に、住民の意向調査をしなくてはならなくなってしまう」というものでした。

私も現場におりますので、同様のことを考えておりました。住民自治組織の体制の脆弱化が進んでいます。「町内会って何をやってるの？」と

思われている方も多いかも知れませんが、お祭りや行事などの常時の活動は、実は非常時に備えるということに深く関係しています。その意味でも、その存在意義を再考すべきです。勿論、町内会・自治会も、取り巻く環境が変化すればそれに適応していく必要があります。例えば、私の町内会では役員間の情報共有を行うためにLINEを導入しました。SNSはコロナ禍であっても非常時であっても有効に連絡をとることができる手段の一つです。また、川崎市では、町内会・自治会への新たな補助制度の創設に向けた具体的な内容を6月までに示していくことになっています。

川崎市議会議員 松川正二郎

044-328-9619

<http://matsukawa.top/>

店名・電話番号・営業時間等は必ずご確認ください。該当欄にチェックを入れ、ご署名の上期日までに返送ください

訂正なし。印刷作業を進めて下さい 訂正有り。タウンニュース社で修正して印刷作業を進めて下さい 訂正有り。確認のため修正した原稿をもう一度送信して下さい

お客様サイン 令和 年 月 日

●限られた日程の中で編集作業を進めておりますので、校正は原則的に2回までとさせていただきます。3回目以降の校正は有料になる場合がございます。●締切り日時までに掲載内容が確定しない場合、指定された発行日の紙面に掲載できませんので、指定期日までに必ずご返送くださいますようお願い申し上げます。●印刷作業に入りますと内容の変更や訂正ができませんので、入念なチェックをお願い致します。●原稿内の「」ロゴは弊社内確認に使用し、印刷時には削除いたします。